



なのみ通信

令和7年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 11月4日 第9号

自らチャレンジする子どもの育成

10月25日、東小田チャレンジが終了した後、6年生の子どもたちは、「ちくぜん文化まつり」に参加しました。心をついに全員で合唱する歌声は、来場者に大きな感動を与えてくれました。とても素敵でした！



みんなで頑張った「東小田チャレンジ！」

10月25日(土)、「東小田チャレンジ」を開催いたしました。今回の東小田チャレンジは、すべての子どもたちが学年でチャレンジすることを決め、取組のプロセスや当日の発表を通して、自分たちの「やれば、できた!」「みんな頑張っているな!」といった気持ちを膨らませ、学校全体で子どもたちの自己肯定感を育てていくことをめざしました。これまで取り組んできた子どもたちの様子も伝わり、それぞれの学年の思いが伝わる素敵な発表となりました。

また、英語スピーチにチャレンジした3名の6年生、ダンスを披露してくれた音楽クラブの子どもたち、そして、昼休みに何度も集まり、自分たちで作り上げようと取り組んできた実行委員会のメンバー、学級・学年でのチャレンジはもちろん、様々な役割や出番の中で、チャレンジする子どもたちの姿に感動しました。



【実行委員会によるめあて発表】



【学年発表（4年生）】



【音楽クラブの発表】

今回の東小田チャレンジをリードしてくれた東小田チャレンジ実行委員長の振り返りを紹介します。

私は、東小田チャレンジを終えて、みんなで支え合う大切さを学びました。私は、初めて委員長になって、うまく話を進められなかったりしたけど、みんなのサポートもあって、無事、東小田チャレンジを終えることができました。サポートがどれほどありがたいのかがとても分かりました。なので、次からは私もサポートができるようにがんばります。委員長をしたい、実行委員会をやりたいといったチャレンジしてみたいという思いがあったからこそ、チャレンジする大切さがあらためて分かりました。これからもいろんなことにチャレンジしていこうと思います。ありがとうございました。

他にも、「なのみの木」に貼られたたくさんのコメントや感想を見て、温かい言葉をもらい、とてもうれしかったと振り返っている子どもたちもいました。

参観された保護者の皆様には、子どもたちへのコメントや感想を書いていただきありがとうございました。その感想(カード)は、なのみの木の葉として、模造紙に貼り、午後からの「振り返り」に活用させていただきました。ご負担をおかけしましたが、保護者の方からのメッセージは、子どもたちの達成感につながり、自信になったと思います。

また、感想記入への声かけや、回収後の「なのみの木」への貼り付けにご協力いただいたPTA役員の方、そして、当日お手伝いをしていただいた保護者の方に感謝申し上げます。

最後に、地域実行委員会(学校運営協議会)の皆様には、合同実行委員会や学年の発表に対する感想、そして、「なのみの木」の作成等、ご協力いただきありがとうございました。

今後も、保護者・地域・学校が連携・協力し、学校の目標である「自らチャレンジする子ども」の育成に向け、「やれば、できる!」「やれば、できた!」といった経験を積み重ねながら、子どもたちの自己肯定感の向上につなげていきたいと思っています。

引き続き、ご協力、ご支援をよろしくお願ひしませう



【「なのみの木」を使っでの振り返り】



【保護者・地域の方による葉(感想)の貼り付け】